

いしき

学校だより第5号
鹿児島市立伊敷小学校
令和3年9月1日

「与えるだけ」の優しさは本当に幸せ？

校長 赤岩 道春

夏休みはオリンピックやパラリンピックもありましたが、全体的にはコロナウイルスによる感染拡大が続いた夏休みでもありました。鹿児島市でも多くの感染者が出て、感染防止のための取組をより一層行わなければならない状況が続いています。

そのような中、2学期が始まりました。夏休み明けのこの時期は、学校の生活リズムがつかれない子どもたちは、生活のリズムが乱れ、疲れが出て体調を崩してしまうことがあります。子どもたちが学校生活のリズムを取り戻すために、家庭では感染防止の手だてとともに、毎日の生活リズムについて確認し、スムーズに2学期がスタートできるようにご協力よろしくお願いします。

さて話は変わりますが、アメリカの作家シェル・シルヴァスタンの「大きな木」という世界各地で読まれているロングセラーの絵本があります。物語のあらすじを紹介しますので、テーマである「無償の愛」について考えてみてください。

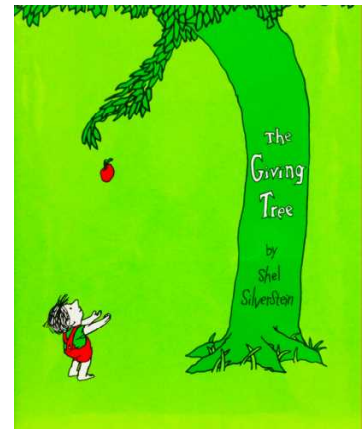
あるところに、大きなりんごの木がありました。そこに小さな少年がやってきて、木登りをしたり、枝にぶら下がったり、りんごを食べたりして、いつも遊んでいました。その少年はその木が大好きでした。木も少年が大好きでした。やがて少年は大きくなり、木と遊ぶことがなくなってしまいました。

ある日、少年は突然木のところにやってきました。木はとても喜びました。木は「また、ここで遊びなさい。」と言いましたが、青年になった少年は、「もう遊ぶ年じゃないよ。それよりお金がいるんだ。」と言いました。「それなら、このりんごをとって街で売ちなさい。」と木が言ったので、少年は、りんごを全部もぎ取って行ってしまいました。それでも木はとても幸せでした。

長い間、少年は姿を見せませんでした。久しぶりにやってきたかつての少年は、いい大人になっていました。少年は木に「家が欲しい。」と言い、その木の枝をすべて切って持って行きました。それでも木は幸せでした。

さらに月日が流れ、かつての少年は中年になり、この木のところにやってきました。人生に良いことがなかったようで「遠くへ行きたいから船が欲しい。」と言いました。木は「私の幹を切って、船を造りなさい。」と言ったので、少年は幹を切り倒しました。それでも木は幸せでした。

そして、ずいぶん時間が流れ、かつての少年は、老人になっていました。そして、木のそばにやってきて「もう欲しいものはない。ただ、座って休む場所があればいい。」と言ったので、切り株だけになった木は思い切り背伸びして自分を差し出しました。それでも木は幸せでした。……という内容の絵本です。



この木を親と考えれば親の「無償の愛」がテーマだといえるかもしれませんが、本当に与えるだけの優しさで幸せになれたのでしょうか。原作者は年をとっていく男を最後まで少年 (boy) と呼びつづけています。家庭教育の目的は、子どもの自立にあります。愛情をもって子どもに接することはとても大切なことですが、同時に子どもの自立のための手立てをとり、いつまでも少年のままでなく自立した大人になるように子育てに取り組みたいものだと思います。

6月に実施した教育活動に対するアンケートより

6月に実施した教育活動に対するアンケートにご協力いただきありがとうございました。ご意見については、今後の教育活動の参考にさせていただきます。記述に関するアンケート結果について、現時点でお答えできる内容は、以下の通りです。なお、評価項目については、9月号で掲載させていただきます。

○ 授業参観を少人数制でも実施していただきたいです。学校の様子を唯一見る機会がコロナ禍で奪われています。短時間でも構いません。ご検討いただきたいです。

➡ 同様の意見をあと2~3件頂いております。現在の新型コロナウイルス感染症拡大の状況から考えると、「今すぐに」というのは厳しいです。新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、今後検討します。

○ 通学路の点検、見直しをしてほしい。

➡ 同様の意見をあと2~3件頂いております。先日痛ましい事故が発生し、通学路の安全については、学校も重く受け止め、点検等実施しているところであります。先日安心メールでも危険箇所について保護者の皆様へ情報提供をお願いしたところではあります。7月26日(月)には、市役所、教育委員会、鹿児島西察署、国土交通省、伊敷小学校が合同で危険箇所について点検を実施したところであります。今後も引き続きスクールゾーン委員会等でも話題にしますので、情報収集及び安全指導にご協力をお願いします。

○ 子どもたちの安全のため、登下校の見守りをしっかりしてほしい。見守りが足りないと思う。信号機のない危ないところもあるので徹底してほしい。

➡ 昨年度も確認をしましたが、見守り隊の方々には、ボランティアであり、できる日だけ見守りをさせていただくということをお願いをしていることをまずは御理解ください。ですから、保護者の方も危ないところがある場合については、可能なときだけでも見守りをさせていただければと思います。今後は、PTA、学校、地域で子どもたちの安全を確保していく体制づくりを具体的に進めていく必要があると考えています。

○ 正門前に車が停まっていると危ないので、迎えに来るときは、どこに止めてほしいかなと思います。

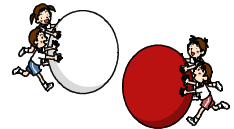
➡ 正門前の駐車は、早退時の迎え等、緊急を要する場合以外は禁止です。本校には「伊敷のよい子」という約束事があります。その中に「登校・下校は友だちと一緒にきめられた通学路を通り、交通のきまりを守り寄り道せず歩きましょう」という項目があります。特別な事情がある場合は別ですが、学校としては「伊敷のよい子」にあるとおり、なるべく歩いて登校・下校をしてほしいと考えています。

○ 学校ブログの画像がもう少し鮮明だいいと思う。

➡ 個人情報保護の観点から、写真画像については「個人が特定されないように」という配慮をしています。御理解ください。



2学期の主な行事予定



9月 1日(水) 始業式	11月 2日(水) 伊敷秋まつり(1・2年)
9日(木) 授業参観 学級PTA(下) 中止	半成人式(4年)
10日(金) 授業参観 学級PTA(上・特) 中止	学校評議員会
スクールゾーン委員会 延期	5日(金) 将来の夢発表会(6年)
16日(木)・17日(金) ふれあい相談 延期	30日(火) 学級PTA(上)
22日(水)・24日(金) ふれあい相談 延期	12月 1日(火) 学級PTA(下・特)
29日(水)・30日(木) 宿泊学習(5年) 延期	2日(金) 市小学校音楽会(4年)
10月 1日(金) ふれあい相談	11日(土) 持久走大会(5・6年)
17日(日) 第129回運動会	24日(金) 終業式
18日(月) 振替休日	
20日(水)・21日(木) 修学旅行(6年)	
27日(水) 市陸上記録会	

※ 新型コロナウイルス感染症のため多くの行事が中止、延期になっています。現時点の予定です。変更の可能性あります。

【連絡】

○ 運動会は、10月17日(日)開催予定です。今年度も昨年同様、新型コロナウイルス感染症対策拡大防止対策のため午前中に終了する内容に変更し、児童とその保護者、学校職員のみで実施します。

○ 9月12日(日)までの期間は時差登校を実施するため、登下校の時刻が変更になります。

【下学年】登校：いつも通り、下校：12:00頃 【上学年】登校：11:00頃、下校：15:30頃

いつもお世話になっている見守り隊、地域、保護者の皆さん、ご多用中とは存じますが、安全指導及び見守り活動をしてはいただけませんか。ご協力のほどよろしくをお願いします。